

地縛霊や浮遊霊の拾い方

用意するもの

1. 透明なビニール袋
2. 土（砂ではなく土がよい。
ホームセンター等で販売されている「黒土」等でOK)

準備

- ① 透明のビニール袋に、
お茶碗1杯分くらいの土を入れます。
- ② 袋の口をしっかりと結びます。
(ヒモやゴムで縛るのではなく、
ビニール自体をしっかりと
かた結びにします)

※袋は透明のものを使用します。
半透明やチャック式（ジップ
ロック等）は避けてください。

拾い方

写真のようにを持って、
下記のとおり言葉を語りかけながら
地縛霊を拾いたい場所を
くまなく歩きます。

※袋を縛る際、
ムリに空気を入れて
膨らます必要はありません。

『地縛霊の皆様、楽になるところにお連れいたしますので、
この袋の中の土にお入りください』

(裏面に続く)

<ポイント>

- (1) ビニール袋の口は、**拾う前にしっかり結んでから、縛ったままの状態**で拾います。
- (2) “袋の中に” …では拾えないので、必ず「**袋の中の土に…**」と言います。
- (3) 袋の中にいる霊は、(肉体がないだけで私たちと同じ魂を持つ) 人間です。
「救われてほしい」と心をこめて語りかけ、丁寧に扱うことが大切です。
- (4) 地縛霊は、一定の範囲内で移動できます。また、一日のうちでも時間帯によって、その場に来ている浮遊霊が異なることがあります。
ですので、**同じ場所を拾う場合でも、朝・昼・晩とそれぞれ拾う方が効果的**です。
さらに、**日にちをかえて何回でも拾って構いません**。
- (5) 暗いところ、狭いところ、部屋の隅っこ等には霊が集まりやすいです。
押し入れの中やクローゼットの中もしっかり拾ってください。
- (6) 袋が破れないよう注意して下さい (心配なら透明な袋で二重にしても構いません)

拾った後に注意すべきこと

- ① 保管の際は、なるべく足がつく床には置かず、(棚の上等に) 保管しましょう。
- ② 一旦拾い始めたら最後まで絶対に開けないでください。小さなお子様やペットがいるご家庭では、いたずらされないよう注意してください。
- ③ 保管の際、袋が破れないように別の袋に入れておいても構いません。

供養について

- ◎ 地縛霊を拾った後の土(袋)は、**拾い始めてから半年以内を目処に**オフィス WATARASE に
お送りください。(講演会やセミナーが開催される際にお持ちいただくことも可能です)
- ◎ お持ちいただいた地縛霊は、責任をもっておさとしさせていただきます。

拾う袋の分け方

◆ご自宅と同じ土(袋)でよいところ

自宅の庭、自家用車、駐車場の他、ホテルの宿泊部屋、勤務先、また、同姓の実家や別居の子供等は同じ土(袋)で大丈夫です。

※原則として、一家庭につき一袋の受付になります。

(但し、遠方の別居家族の家等、一袋で拾うことが難しい場合は例外的に受付いたします)

◆公共の場所用の土(袋)

駅や道路、お店、観光地、ホテルのロビー等の公共の場所は、まとめて一つの袋で拾うことができます。(但し、敵対していたお城の霊を拾う場合等は、袋を分けるようご配慮ください)

拾う際のカバーについて

土を入れたビニール袋を覆う布製のカバー(1個500円、各会場で販売)がございます。
屋外を拾う際に周囲の目が気になる場合、このカバーを装着して拾うことができます。